

11月 モニターレポート		担当出張所	福島出張所
担当区間	淀川下流左岸 上淀川橋梁～河口方面		
モニター実施日時	令和元年11月10日（日）9時50分頃～12時20分頃		
天 候	晴れ		

（見出し）

今月は淀川左岸、上淀川橋梁（JR京都線）から河口方面をモニターいたしました。

堤防立ち入り規制区間拡大。十三大橋付近までとのメールを受け、どこから堤防に入れるかと進入口を探しながら上淀川橋梁に向かって出発しました。

海老江3丁目の辺りは工事が2か所になっており道路が複雑になっていた。



9月に進入した下淀川橋梁下の入り口は封鎖されていた。

中津3丁目の辺りで人のみ進入できる入り口が目についたので、自転車を道路脇に置き、急な土手を上り堤防に出る。土が乾いて滑り登り辛かった。

（堤防に上ってから気が付いた。すぐ近くに人が通れる、中津一之橋が通行可だった。）



目の前には、ヨシ原とワンドが広がり、淀川には鵜が餌を求めて泳いでいるのか、群れになっていた。

その向こうには、パドルボードを楽しむ人の姿。勢いよく跳ねるボラ。何匹も跳ねていた。

堤防の道には、何匹ものバッタが一歩進むごとに飛び回っていた。

この堤防道路、河口方面の阪急線から上記写真の中津一之橋の歩道橋辺りまでの区間のみ立ち入り可。

この辺り、風通しも良く眺めもとても良い所だと思います。下の道路に戻るため土手を下りると、工事フェンスの脇にヘッドカバーが付いたクラブが入ったゴルフバッグ等が投棄されていた。



上流に向かって進み、新御堂筋の下辺りより再び堤防に進入する。ここは自転車と共に上がることが出来ました。

ここの堤防道路も進みに合わせバツタが跳びかっていた。数が多い。

上淀川橋梁には頻繁に電車が通過しており、子供を連れた家族がしばらくの間眺めていた。

川辺に行く階段を下りていくと衣類と思われる塊が投棄されていた。階段の近くは投棄しやすいのか、この辺りあちらこちらに投棄物が目に付いた。全体的にはきれいに整備されていて気持ちの良い所なのに。川ではジェットスキーの練習をしているのか、ボートが行ったり来たりしていた。



9月に目にした河川敷コンクリート部分のハウスには自転車でリヤカーを引く老人が出入りを繰り返していた。上淀川橋梁の下のハウス群と往復しているみたい。

橋梁の近くに夏みかんがなっている大きな木があった。その木の下には置いてあるのか、捨ててあるのか不明な棚網などがあった。この近辺にもっと気になるものがあった。異様な壊れ方をした自転車。



この季節、花は少なくなったが、上記の夏みかんや、名前はわからないが実を付けた木々は目にした。



この辺りは、淀川の川中にも川辺にも漂着物がほとんど無く見た目にもきれいだと思います。

伝法大橋から河口に向かっては、ヨシ屑・草木片・ペットボトル等々・大きな木。決してきれいとは言

い難い景色が広がっています。遠くから見てみると良い眺めですが、近づくと少しがっかりします。帰りに、堤防に入れなかった区間、新十三大橋に上がり見てきました。器具やネット等があったグラウンドもガランとしていて、人の気配のない風景に違和感を覚えました。



以上11月のモニターレポートです。立ち入れる区間が少なく十分なモニターが出来ないように思われます。モニター方法等ご指示有ればお願いいたします。

次回は淀川大橋から河口までの予定です。

(意見・感想・処置等)

11月モニター報告ありがとうございます。

11月に入り、福島管内左岸側はモニター報告にありますように阪神なんば線架替工事・淀川左岸線工事や本庄水管橋撤去工事等の工事が錯綜しております。今後、左岸側で淀川大橋より上流側は更に工事が行われる予定となっており、ご不便をおかけします。

ゴミ投棄については、可能な限り対応していますが投棄が多いため追いついていないのが実情です。言うまでもないことですが、ゴミのない綺麗な淀川を守るためには河川管理者のマナーアップが必要不可欠です。

海老江3丁目付近は左岸線工事に先立つ下水道管撤去工事によりやむなく河川際道路を変更しており、新十三大橋付近については、左岸線工事区域にかかるため立入禁止区域とさせていただいております。

11月に入り急に寒くなってきました。体調管理には気を付けてモニター活動続けてください。